

〈Ⅲ. 討論〉

展示のテーマ・内容・タイトルなどは、

クラス全体で話し合って決めます!!

～討論で決めること・話し合うこと一覧～

○テーマ

↳ クラス展示の主軸となるもの。自分たち高校生が今社会に伝えたいこと、訴えたいことです。分野は何でも構いません。クラスが想うことや興味のあることを深めて決定しましょう。

○展示の内容・流れ

↳ 決まったテーマ（伝えたいこと）をどのようにして展示に表し、どのようにして来場者に伝えるかを決めましょう。堅苦しくなりすぎず、ユーモアのある方法で千種らしい学祭を想像しましょう。

○設計図

↳ 順路や、壁の場所、長さなどを決めます。効率のことも考え、来場者の回転率も計算しましょう。

○タイトル

↳展示の題名のこと。来場者の興味を引くようなタイトルを決めましょう。外装やPR看板にも載せます。渾身のタイトルを考えましょう！

○役割分担

↳内装班、外装班、木材班、台本班…などのように、クラスで班や担当を分けて作業を行いましょう。適材適所に班員を分け、効率的に作業を回しましょう。各班の情報共有は忘れずに！

○台本

↳当日、案内係が話すセリフのこと。展示の流れや内容に沿って、ユーモアのある台本を作りましょう。決めたテーマをしっかりと来場者に伝えられるよう、しっかり考えましょう。

○壁などの絵のデザイン

↳絵を書いたり、デザインを考えるのが得意な人が中心になって考えましょう！展示の世界観はここにかかっています。7月上旬までにある程度決まっていると良いです。

～話し合ううえでの注意事項～

□注意 1

意見の押し付け合いではなく、互いの意見を共有し、

クラスで意見をまとめていこう！みんなでアットホームな雰囲気を創ろう

□注意 2

できるだけ多数決は使わないようにしよう。全員が大賛成で決まれば最高だけど、なかなかそんなケースはない…。全員が「まあ、これならいっか！」と納得できる共通解を目指そう!! どんなものになっても、クラス全員で団結して作業に取り組もう。

□注意 3

データを参考にするときは、信憑性のあるものを抜粋しよう。情報リテラシー。

□注意 4

他の人の意見を悪く言わない。異論と悪口は違います！いろんな意見を尊重して、相手を傷つけない言葉遣いを心がけましょう。

□注意 5

展監の話をしっかり聞こう！展監はクラスで展示を1番理解している人です。

展示班長からの連絡など、大切なことをたくさん話します。しっかりと聞きましょう。好き勝手に話すと無法地帯になります。気をつけましょう。

□注意 6

不必要な会話やスマホの使用はやめよう。みんなで話しているときに、一部の
人だけ違う話をしていたり、スマホを触っていたりすると、団結力崩壊。討論
をする1時間1時間を大切に使おう。

ルールや注意をしっかりと守って、最高の解を導こう！！